

14周年記念のつどいと アンケートの紹介

6月22日上宮川文化センターで芦屋「九条の会」14周年記念のつどいを開催しました。講師の坪井兵輔さん（阪南大学准教授）から「平和の光と戦争の陰～わが街の秘められた戦後史から考える～」をテーマに映像を交えてお話頂きました。いとう芦屋市長から御祝いのメッセージが届きました。当日は20人近くの高校生を含めて約150人の参加がありました。



その内60人の皆さんからアンケートを頂きましたので、一部をご紹介します。

~~~~~

- ・戦争のように過去の出来事に向き合うことで、新しい知識など、西宮・芦屋に関連したお話を聞いたのでよかったです。（10歳代）
- ・神戸がこんなに戦争と関係深かったとは知りませんでした。有名企業も出てきて、今までとは違う視点から戦争について考えることができました。貴重なお話をありがとうございました。（10歳代）
- ・戦争は遠いことのように思いがちですが、いかに芦屋・神戸がまさに拠点となっていたり、関わりがあったかということがわかりました。また今もその戦争の流れ風潮が（多くの国民が知らず知らずのうちに）強まっているということにも恐怖を感じています。（30歳代）
- ・初めて知ることができた内容がふんだんにあり、非常に興味深い講演会でした。（40歳代）
- ・私たちの街にこんなに知られていない戦争の陰がある事を知ることができて勉強になりました。平和についてもう一度考えてみたいと思った。（40歳代）
- ・伊勢崎賢治さんの講演から10年近く経ったんですね。『9条で平和をつくる…』

から、現在の9条害悪論に移行しちゃう過程って何だったんでしょうね。…分断が進むばかり。MBSではちちんぷいぷいが2つに分かれて面白くなくなった、と母と話していたのですが。今日のお話で、報道する体力が失われちゃってるのがわかった気がします。石田英司さんも硬軟こなすヤマヒロさんもいなくなって西アナウンサーが孤立無援に見えてしまうのですもの。「映像‘19」を応援します。どういう風に感想を伝えようか…私なりに工夫したいと思います。（50歳代）

- ・とても濃い内容の講演。誰も教えてくれないことばかり。これらの話を子どもにも伝えたいと思っております。（60歳代）
- ・非常に盛沢山な内容、しかも地元密着。長時間にもかかわらず興味深く聞くことができました。神戸付近には戦争遺産がやまのようにあることが分かり、新しい目で見ると歩けると思いました。（60歳代）
- ・神戸、芦屋、西宮と戦争の関連をこんなに詳しく聞いたのは初めてで、たいへん勉強になりました。神戸空襲の悲惨さについて何度となく聞いてきましたが、その背景がわかった気がしました。（60歳代）

## 平和行進で いとう市長が挨拶

今年も国民平和  
大行進が7月9日  
芦屋に到着しまし  
た。14時50分  
から引継ぎの集会が  
芦屋市役所前で開  
催され、いとう市長から激励の挨拶があり  
ました。その後、芦屋から阪神御影に向け  
て行進がスタートしました。



### <他団体の催し>

芦屋非核平和都市宣言34周年・被爆74周年  
非核平和祈念のつどい

日時：10月12日（土）14時～16時半  
場所：上宮川文化センターホール（予定）  
内容：お話・副島罔義さん（被爆者）  
映画「いしぶみ」  
主催：芦屋非核平和のつどい実行委員会